

部長挨拶

慶応義塾体育会
バドミントン部々長 平

良

早慶戦の時となりました。両校とも二部といった状態で必ずしも良いことであるとは思いませんが、お互いに力を出してすばらしい試合にすると共に、次への飛躍のステップにしていってほしいと思います。またこの機会に両校の交流が深められ、教え合い学び合いながら成長をしてほしいと祈っています。

部長として20数回の早慶戦に加わって来ましたが、今回をもって部長として加わるのは最後になりました。早稲田の皆さんには歴代の部長、OBの方々を含めて多くのことを教えられ、助けられて来たことを感謝いたします。とりわけ、どの大学にくらべても早稲田の部長さん、OBの熱心な部への参加はいつも感銘しております。これからも両校の発展のために一層のご協力をおねがいしたいと思います。

一日が実りの多いものであることを祈ります。

会長挨拶



三田バドミントンクラブ会長 小宮 淳 宏

昨年この頁で申し上げました通り、今年には日吉が使用可能なので再度慶大が当番校となりました。

これを機会として早大と慶大の順を入れ替え、以後は慶大が偶数年度を担当する筈でありましたが七月に突然菊地会長さんから電話で「矢張り元に通りに慶大が奇数年度になって欲しい」との事でありました。

私が菊地さんにだまされるのは何もこれが初めてでは無いから一寸も驚かないし、早大さんのご都合は取りも直さず慶大の都合でもあると心得て居るから心よく協力を約束致しました。

正確には九月にならないと記念館の明年度のスケジュールがハッキリとしないけれどもこの分で行けば来年も日吉と云うことになって、私共の三連荘になる公算が大となりました。

なにがどうであれ早慶定期戦が不減である事を宜すると同時に競技内容の向上を心から希冀致します。

Greeting From WASEDA

部長挨拶

早稲田大学 内山明彦
バドミントン部々長



本年の早慶バドミントン定期戦を迎えるにあたり、先ず両校の高い技術力を観戦出来ることを楽しみにしている。

バドミントンは体力的には大きな持久力が要求されるスポーツの一つである。その結果、安静時に比べて極めて大きな負荷を心臓に与えているこ

とは言うまでもない。

さて、昨年の4月に早稲田大学は人間総合研究センターを設立した。ここでは、現在8つの研究がプロジェクト形式で進められおり、その中の一つに「体力開発」の研究グループがある。このグループはスポーツ選手のみならず、健常者および身体障害者の体力の増進をはじめに心臓機能の評価方法なども研究の対象としている。

特にスポーツ選手に関しては科学的トレーニング方法、さらには用具についても選手の特性を考慮して設計するなど総合的に研究を行うことを目標にしている。バドミントンに関してもラケットの検討を行うなど、未だ研究すべき点が残されているように思われる。さらに上述の心臓に対する負荷量をプレー中に測定出来ないものであろうか。測定技術が進歩したとは言え、測り得ないことも多いのが現実である。また、心臓の良さを示す指標として何を用いれば良いかについても明確な解答が得られていない。

いずれにしても、今回の定期戦においては、過去の戦績にとらわれることなく、夏休中の練習の成果を100%出してもらいたい。

会長挨拶

稲門バドミントンクラブ会長 菊地利明



早慶バドミントン定期戦も回を重ねること36回になったが、昭和28年、第1回を目黒の体育館で開催以来、諸先輩のご協力により伝統ある大会に成長しつつあることは、大変喜ばしいことである。

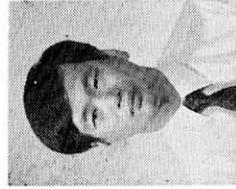
私も幸いにして、第一回の現役時代より、全ての定期戦に参加させてもらっているが、スタートした頃とは徐々に変わって来ており、現在、現役男子15試合、女子5試合、高校戦5試合、OB戦10試合と合計して35試合が1日で行われると言う、他に例を見ない大規模な大会になっている。

我々としては、出来ればこのままの状態を維持することが望ましいが、早朝から夕方運く迄長時間に亘るこの大会をもう少し整理したら、と言う声も、2、3年前よりあり、形式はなるべく変えず、運営面での時間の短縮と、更に何か改善すべきことがあるのか検討する時期の様な気もするので、今後両校で話し合っ行って行きたいと思っっている。

いずれにしても、大会当日は両校選手とも精一杯頑張っって、この大会を秋のシーズンに向け、大きくジャンプするスタート台になる様ファイト溢れる好試合を期待している。

監督挨拶

慶応義塾体育会 (昭和52年政卒)
バドミントン部監督 清水政明



ようこそ日吉の丘に。

監督として2年目の早慶戦を迎えましたが、勝つことを教えることの難しさを痛感しているこの頃です。

昨年の惜敗をはね返すべく、練習に励んできましたが、リーグ戦等においても残念ながら低迷が続いております。

この夏は婦恋で合宿し、本間主将を中心に、OBのした激励のもと、部員が一丸となってタマをまくり、秋の稲刈りに備えてきました。

今年が目標も一発・一試合を早慶戦の勝利に、そして秋のリーグ戦へのバネにつなげることです。

・そして、20余年にわたり部をお世話して下さり、来春に塾を去られる、平部長の恩に報いたいと思います。

陸の王者の復活は近いのです。早稲田の皆様、よろしく願っています。

生あん
各種 煉あん
ねり

製菓材料の御用は
品質本位の当店へ!!



株式会社
清水製あん所

本社・工場 横浜市南区中村町3丁目203番地の14 電話 横浜 (045) 261-1523番
ねりあん専門工場 横浜市泉区飯田町1124-3 電話 横浜 (045) 802-1523番

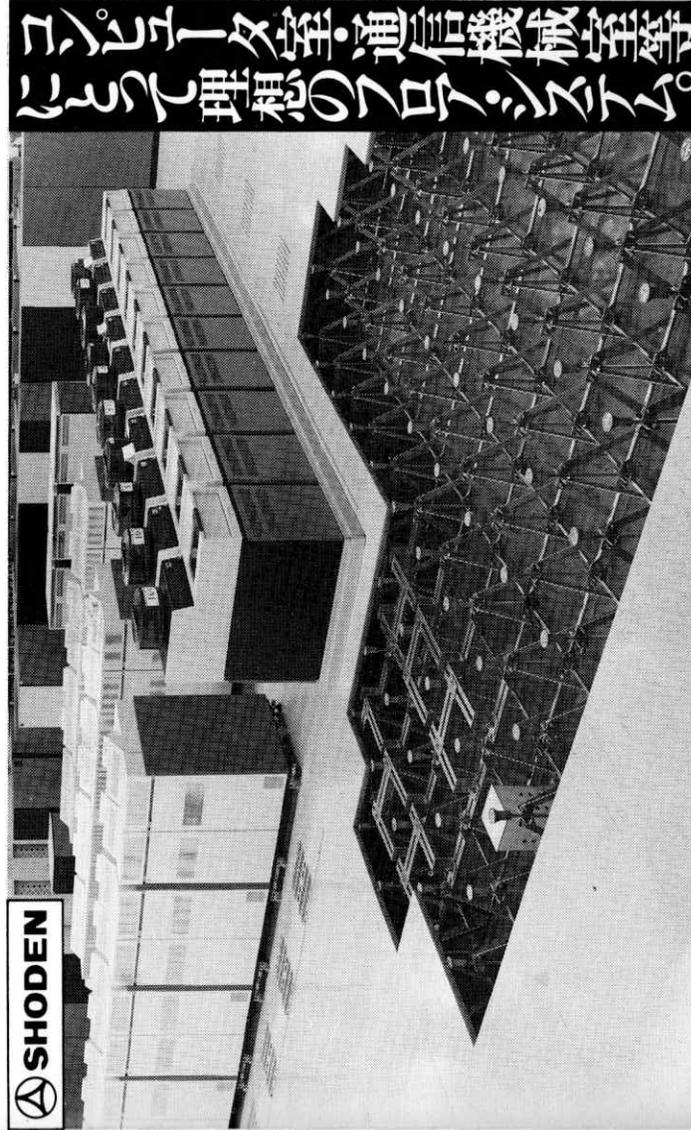


本年、韓国オリンピック大会、にバドミントンが公開競技として、開催されるに至った。バドミントン競技もいよいよメジャー競技としてスタートする年となつたわけである。かつてはト杯選手を排出した実績のある早慶両校からは是非とも

オリンピック選手を産みだしたいものです。

さて、今年の早稲田は、春季リーグ戦に於いて男子、女子ともに一部昇格を目指し健闘した結果、男子は優勝校の東海大学に勝利したものの、ポイント差で惜しくも二位に甘んじてしまった。監督の至ら無さを痛感している次第である。女子は二部優勝を果たし一部昇格にも成功し今後の期待を担うこととなった。近年早慶戦は、年3回が定例化されつつある。しかし二部リーグでの早慶戦では一抹の寂しさを感ずるを得ない。当面、どちらかが一部昇格を果たし、次のシーズンには一部で、年3回の早慶戦としたい。最近のリーグ戦で見える慶応には勢いを感じる。個人の能力とともにチーム全体にまとまりがみられれば一がみなぎっている。早稲田は、少数部員のハンドエを跳ね返さなければ厳しい戦いを強いられるであろう。

今回の定期戦は、過去の対戦成績は参考にならない。予断をゆるさぬ互角の戦いである。全力を挙げて対戦し同時に互いの友好が深められることを願う。



SD形
ダクトフロア



電算総合設備の設計施工
株式会社 昭 電

本社 〒136東京都江東区大島1丁目2番23号 ☎03(637)7711
札幌営業所 ☎011(271)6701 大阪営業所 ☎06(358)0481
仙台営業所 ☎022(222)1401 広島営業所 ☎082(246)4481
名古屋営業所 ☎052(936)3311 高松営業所 ☎0878(21)9821
北陸営業所 ☎0764(31)2011 九州営業所 ☎092(731)0373

コンピュータ室・通信機械室等
に於て理想のフロアシステム。

慶早戦に寄せて

慶応義塾大学経済学部 昭和36年卒 水谷重子 (旧姓中村)

今年も、早慶戦の季節がやってまいりました。あらためて思い返してみますと、もう、三十年余りも前のことになってしまい、思い出もひとしおです。塾が、華々しく活躍していた当時、私も部員として参加させていただいたことを、この上なく幸せに思っています。特に、入部当時の塾の活躍は、バドミントン界をリードする立場にあって、試合に勝つことの喜びを、入部と同時に味あわせて戴いたことが、心に強く残っています。

その後、自分で試合を重ねて、見えないところでの苦労や、喜びなど、四年間を過して、多くのすばらしい経験をすることができました。そして、年月が経ち、それぞれの道を歩んで、先輩方と部のこと、家族のことなどに話が及んだ時、いつの間にか学生時代に戻ってしまい、話がはずんだりしますと、その学生時代にはぐくまれたつながりの深さを身をもって感じるのです。不思議なもので、当時なって考えたの試合や合宿の細かいことが、次々と浮かんできてくるとは、私ばかりではないと思います。当時は、真剣になって考えたり、怒ったり、喜んだりすることが、特に印象深く、楽しい思い出となって、今の私にとって大切な宝物となっています。どうぞ、現役の皆様も、部の生活を通して、学生生活の良い思い出を沢山作っていただきたいと思っています。

慶早戦に寄せて

慶応義塾大学法学部 昭和53年卒 宮崎克己

毎年、早慶戦の案内をいただくたびに、私のバドミントン人生20年余り（企業チームのコーチとしてなお現在進行形である）の中で最高の一瞬が鮮烈によみがえってきます。

「ヨオッシャ……」副将の柳本が、こぶしを高く突き上げる。シングルス3試合を残し、8対4で早慶戦13連敗を阻んだのだ。わけのわからぬ叫び声をあげながらガッツポーズをくり返す選手たち。ガッチリと肩を抱き合う大嶋監督、岡本前監督、鈴木コーチ。観客席で立ち上りお互いに握手するOB諸先輩の上気した顔々。勝ちたかった。ほんとうに勝ちたかった。実力は5分と言われながら、リーグ戦、早慶戦で美酒に酔うのはいつも早稲田だった。「くやしい！」早稲田に勝つためなら「夏休みなんかいらんないじゃないか」と話し合った。夏合宿では、3、4年生が2対1の6面まわしでコートをはいづりまわった……。

必死になってぶつかればできるんだという自信と、みんなで喜びを分かち合えることのすばらしさを、私たちはこの勝利によってつかんだように思います。そして、生意気で前しか見えない子供に毛のはえたような私たち（私？）を暖かく見守り、時には厳く導いて下さった平先生、OBの方々、現役当時の諸先輩にあらためて感謝するだけです。

さて現役諸君。早慶戦勝利を合い言葉に、トシちゃん先生のごとく「びんびん」にキャプテンした、プレーヤーした、学連した、そしてマネージャーした一人一人の成果を、9月11日、汗がしみついてまだらになった記念館のコートで「聖子しよう！」ではないか。（OB諸おじさん、解説できますか？）そして、退任される平部長に最高のプレゼントを。

早慶戦に寄せて

早稲田大学教育学部 昭和51年卒 大胡田 茂 夫

バドミントン部在籍4年間で非常に多くを経験した。したがって思い出を語るとき話題には不自由しないが、そんな中で特に強烈に、かつ昨日の出来事の如く思い出す事がある。

3年のとき早慶戦に出場した。関東リーグ一部優勝を常に争っていた当時の早大バドミントン部には、我々初心者部員など足元にもおよばないほどレギュラーの猛者どもがひしめいていた。そんなとき、自分が早慶戦出場選手の一員に選ばれたことにとまどいを感じながらも、嬉しさはひとしおだった。

日吉の体育館のスタンドには慶応のバドミントン実技生が大半し、相手の2年生部員を応援していた。結果はファイナルゲームのセティングで敗けたが、最初から勝敗などを意識できる心理状況でなかったので、終わったという安堵感と、われながら良い試合ができたという満足感に浸ることができた。

この事が今でも新鮮な感動として思い出される。そしてこの良き思い出の機会を与えてくれた上級生の特別の計らいに心より感謝している。

ところで先日15年ぶりに大学の1・2部リーグ戦を観戦した。相手を威圧するよるな応援には少なからず閉口したが、これも時の流れか。そんな意味で15年ぶりに観る早慶戦の変容ぶりが今から楽しみみである

早慶戦に寄せて

早稲田大学文学部 昭和60年卒 細村 悦子

5月7日、春季リーグ戦女子1、2部の入替戦で、早稲田が筑波大学を打ち破った瞬間、私は観客席で興奮に震え、思わず握り拳に力を入れ、「やった、でかしたぞ。」と叫んだ。2部でも東海、大妻など選手層の厚い大学があり、それらの大学を相手に勝ち進むことは、後輩達にとっても並大抵の努力ではなかったように私は思う。日頃、歯を食いしばり猛練習を重ね、試合で精一杯力を出し尽した、後輩達の信念の強さと集中力に、今一度拍手を贈りたい。

このように、今年は女子部員が一部に昇格したという歴史的な出来事から始まった年であるから、早慶戦においては、男女共に更に闘志を燃やし、真の実力を発揮してくれるものと、私は確信している。

個性を失いつつある大学が多い今日、早慶両校が、お互いに全く異なる校風を維持しながら、良きライバルとして競い合うことは、本当に素晴らしいことだ。早慶戦を戦えるのは、早稲田、慶応の両校のみ、両校のみに与えられた栄誉を大切に、コートの中で早稲田魂、慶応魂を遠慮なくぶつけあい、秋のリーグ戦に向けて飛躍の足掛かりになるような熱い戦いを、期待してやまない思いである。がんばれ！ 勇士達。

慶 早 戦 に 寄 せ て

慶応義塾大学経済学部 昭和61年卒 佐藤 研 児

第36回早慶バドミントン定期戦が今年も開催でき、本当におめでとうございます。

私は高校生の時から早慶戦に参加させて頂いているわけですが、それ以来、大学戦においての慶応の勝利を見たことがありません。私の在学中にも“今年は慶応が有利か”というような年がありました。プレッシャーに負け、苦い思いをしたのが思い出されます。今年も実力的には接戦になるかと思いますが、今年こそは「プレッシャーに弱い慶応」の汚名を返上してもらいたいと思います。そしてこの定期戦を踏台にして、早慶両校とも一刻も早く一部リーグに復帰してほしいと思います。やはり一部リーグの早慶戦を見たいものです。今年の仕事の都合で当日足を運ぶことはできないと思いますが、慶応、そして早稲田の現役諸君のファイトあふれるプレーを期待しています。

最後になりましたが、平部長が今年度限りで部長をお辞めになるそうですが、長い間の労をねぎらう意味でも是非今年は慶応に勝って欲しいものです。少し早いですが、この場を借りてお礼申し上げます。平先生長い間ありがとうございました。そして本当にお疲れ様でした。

祝 早慶バドミントン定期戦

合宿・会合・コンパに
御利用下さい

(株)グリーンハウス

Tel 慶応大学食堂 044(63)5911

// 高校食堂 044(61)7256

早慶戦に寄せて

早稲田大学教育学部 昭和63年卒 見市昌弘

第36回早慶戦開催、おめでとございます。私もこの4月から京都の教員となり、忙しい日々を過ごしています。

今思い起こせば、東京で、早稲田でプレーできた4年間は大変幸せだったと感じています。その中でも早慶戦というものが特に印象に残っています。早慶両校の総力戦であるという事が一種独特の緊張感を生んでいると思います。又会場の全ての人々が早慶の一方を応援するということも、リーグ戦や他の大会とは違った雰囲気を持っています。

私が4年生の時の早慶戦は、早稲田の選手層が薄くトータルで早稲田がやや有利ではないかという予想をしていました。結果は予想通り8-7という僅差で勝つことができましたが、途中で何度も勝利をあきらめたこともありました。私にとってこの勝利の瞬間こそが11年の競技歴の中で最も感動し、喜びあえたと自負しています。

早慶戦は両校の名誉と自らのプライドを持って戦う試合です。またレギュラーもイレギュラーも伝統の重みを感じる事ができる貴重な試合です。この試合に出場できる事を誇りに思いより一層練習に励んで下さい。

緊張感の中での練習こそ勝利への近道であると信じて疑いません。みなさんの御健闘をお祈りいたします。おしまい。

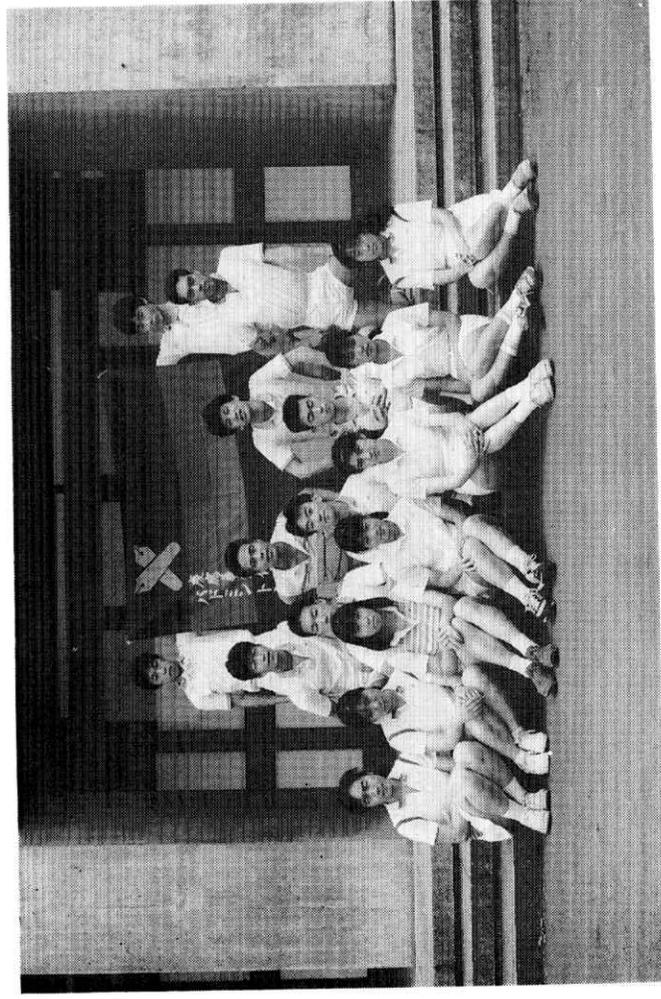
伊藤忠金属販売株式會社



取扱品目： 鋼材・非鉄金属

本社 〒101 東京都千代田区岩本町1-10-6
営業所 TEL (864) 1941
仙台・横浜・千葉

主将抱負



慶応義塾体育会バドミントン部主将 本間 宜友

日本の学生バドミントン界において、最古の歴史を誇る、慶早バドミントン定期戦が今年も開催されます。過去35回、多くの名選手を日本バドミントン界へ輩出してきた、慶応義塾と早稲田大学の対決である。本定期戦の、歴史と伝統の重みを感じつつも、今回塾員の1人として、本塾の名のもとにプレーすることができ喜びをかみしめております。

我らが慶応は本定期戦において、10年連続で苦汁をなめ続けており、「今年こそは」「今年こそは」と意気込み、苦しい練習に耐え、それを自信と実力とにかえ、「打倒、早稲田」を合言葉に、今夏、精進してまいりました。また、今年も男女ともに多くの新人を迎え入れ、夏を乗り越えた彼らが新たな戦力として暴れまわってくれることでしょう。そして、小泉信三先生の掲げられた3つの宝言「練習は不可能を可能にする」「フェアプレーの精神」「スポーツを通じての友」を大切に心に刻みつつ、宿敵であり、また親友でもある早稲田大学との戦いに、チャレンジャー精神をもって、ぶつかつていきたいと思っております。そしてまた、本定期戦をはずみとし、秋季リーグ戦での優勝、ひいては一部復帰を果たしたいと思っております。

早稲田の諸君、共に歴史の新しい1ページに、正々堂々、死力を尽くしての戦い模様を描き残していただく。

主将抱負



早稲田大学バドミントン部 主将 尾平 裕

今年も早慶バドミントン定期戦を迎える運びとなりました。数々の名ブレイヤを輩出し今年で36回目という早慶戦の伝統を今改めて感じて感じるとともに、それに参加でききことは出場選手一同誠に光栄に思っております。

さて春季リーグ戦の結果ですが、男子2部2位・女子2部優勝、入れ替え戦に勝ち1部昇格となりました。女子の好成績は我が部史上でも高く評価されたものとして大変喜ばしく思いますが、反面男子は昨年より順位を一つ落とすという不振であり、私も深く責任を感じております。

しかし、再び一部昇格を目指す男子、また1部で活躍を目指す女子は、夏のオフには自主トレで、集後の記念会堂で、さらに新潟県松代町に於ての合宿で、東日本選手権明けの合宿でも真夏の激熱をもってもせず、練習の鬼と化し、春に比べて各部員大きく進歩したかと思っております。

私自身最上級生また主将として過去3年間の早慶戦とは違った緊張感もありますが、必勝を固く決意しております。早慶戦では皆の春とは違ったプレーを、また私の復活のアルマジロプレーをお見せし、必ずや男女アベック優勝を勝ちとり、さらにリーグ戦・インターカレに向けて大きく飛躍することを願って止みません。

慶応の諸君、お互に頑張ろう。しかし早稲田は負けない。俺は確信している。勝利の美酒を。



主将 本間宜友

法4 秋田

秋田産の馬力と大声でチームを引張る活力の源。主将戦では男の意地をみせます。



主務 平野一博

政4 中村

フォームの汚ないまま卒業しそうな彼であるが、主務としての切れ味には目を見張るものがある。



女子責任者 松尾肇子

経4 慶応女子

いつ、どこで開眼したのか関戦でベスト4に切れ込んだ彼女。女子主将戦はいただきます。



副将 加藤正裕

経3 慶応志木

「お前が2ポイントとれ」といつもプレッシャーのかかるゴン太君。ピールをエネルギー源に副将としてもがんばっている。



土屋雅人

経3 慶応

公私ともに充実している彼の突進力を誰も止めることはできない。今年はMVPをねらう！



副務 喜多和夫

政3 洛星

どうも最近太り気味と人は言う。ますますコートの中を動かなくなったがその分手をのばす術を身につけた？



清水政志

政3 慶応

女子高コーチとしての役割の果たし方は定かではないが、それでもやはり女子高生の声援はすべて彼のものか。



井上雅博

商3 慶応

早慶戦では練習でつくりあげた“いい体”を披露してくれるであろう。今日もまたさらに体にみかきかけろ。



高田哲也

商3 土佐

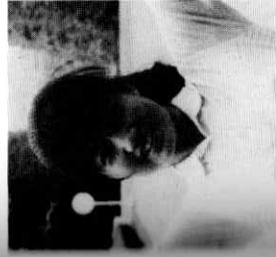
タンクトップで練習するオシヤレな3年生。パワーマップもはかり秘かにMVPを持って帰ろうとしている。



岡安智子

文3 慶応女子

体力的な飛躍が望まれる彼女。今年もまんがを栄養源にがんばっているようだ。



嶋田恵子

経3 I.C.U.

怪我が多くなかなか思い通りにプレーできないがなんとか克服してがんばってみたいものだ。



田中康隆

経2 慶応

中国に師匠を持つテイエンション。その変則タッチで相手を翻弄できるのが今後の課題だ。



井端 隆

政2 慶応

彼の十八番は、究極のハイバック。「姑息」を脱出したかどうか、皆さんの目で確かめて下さい。



諏訪隆博

政2 勝山

新しく下宿を構えたとなん少々栄養失調気味になったが、すっかり立ち直った。今年も「さすが」とうならせてくれることだろう。



小野寺康秀

商2 西

シングルにおいてはパワーステップなど成長の跡がみられる。彼の得意技「バクテン」を使ったショットを見られる日も近い？



大束陽介

経1 桐朋

パワフルに激しくコートの中を動きまわる筋肉マン。ただだをこねるように「ワインはかんべんして下さい」とつぶやく。



鈴木 学

経1 慶応

最近目のあたりが早稲田のIに似ていると言われる彼。練習に対する熱心さはチームの中でも指折りである。



松井隆志

経1 慶応

切れ味鋭いショットを持つが、淡白なのがたまにきず。試合中、足がつかないようになりまし

とかを

と人
ート
たが
行を身

つくり
を披露
う。今
にみ

山岸由明

商 1 大垣北

体力面にまだまだ課題が残るが、初心者なのでこれからの成長を期待したい。



岩垂 稔

理工 1 松本深志

がんばだれ、まだれ、やまいだれ、僕の名前はいいだれです。応援と芸なら誰れにも負けません。



角田敏洋

理工 1 東海

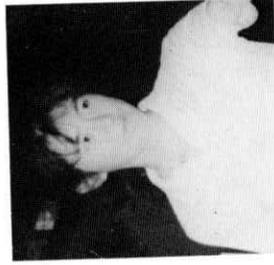
期待の大型サウスボーイ。先日のD大戦では大物ぶりを披露してくれた。プレーの方も早く大物になってもらいたい。



茂木一秀

理工 1 中央大附属

人呼んで「小宮西くん」体は小さいが、ともかく動き、手をのぼし、ジャンプし、など大きなプレーでがんばる。



小沢さち子

経 1 慶応女子

いつもポーツとしてのんびりしている私も、つい最近、グリップの謎をといてしまいました。試合も私流ののんびりプレーで…。



原 節子

経 1 慶応女子

私はちやきちやき江戸っ子gal。コートの中でも、ちやきちやきしちやいます！



鈴木紀子

経 1 慶応女子

神主娘のお告げです。今年の記念館は方角大吉yo



酒井香世子

法 1 慶応女子

D大戦では飲み会でがんばってしまいましたが、W大戦ではコート内で倒れる程がんばってみたいです



中沢佳子

法 1 慶応女子

日本で一番上品なお方はだあれ？—それはさーやです。高貴なplayおみせします。

WASEDA

やま
はいわ
芸なら
ん。



主将 平尾 裕

社 4 横浜立野

主将としての自覚も出てきて、そのコミカルなプレーも安定している。狙いは最優秀選手賞だ！



副将 井沢浩昭

商 4 早実

公認会計士を目ざすかわら、練習にも精を出し頑張っている。昨年の雪辱を果たすか。

所属
平くん”
もかく
、ジャ
きなブレ



主務 雲野健一

一文 4 早大学院

主務の仕事に追われているが、やる時はやります。今年の雲ちゃんは一味違うぞ！



長谷川峰夫

教 4 魚津

ダブルスプレーヤーとして確実に伸びてきている。調子の波に乗ると思わぬ活躍をする。



女子主将 寺田早苗

商 4 磐田南

女子部主将として一部昇格に大きく貢献。本大会でも活躍を期待されている。



女子主務 益田佳絵

二文 4 日大二

いつもフアッシュヨナブルな佳絵さん。女子部マネージャーとして、チームを支える。



今井裕子

社 4 関東学院六浦

ヘアースタイルも新たに後輩に負けじと頑張っている。飲み会では菅野と双壁を成す。



石川 智

商 3 早大学院

ウエイトで鍛えた体は天下一品。ケガから復帰しているれば彼のプレーが見られるかも。

子 子

み会でがん
ましたたが、
ート内で倒
ぼってみます。

き江戸ッ
り中でも、
しちやいま

佐藤輝行

教3 足羽



好不調の波が激しいのが
難点だが、集中した時の
プレーは「乱れませんか！」

中村徹郎

商3 武蔵野北



新しく開発した「中距離
スマッシュ」を武器に、
今年こそ2ポイントを取
ると意気込む。

副務 村井清憲

教3 山形南



最近ではビヨビヨしなくな
り、真面目に練習に取り
組んでいる。もう一つ上
を期待。

井上由紀子

一文3 麻溝台



菅野とのコンビも慣れて
きて、今年には単復ともに
大成長。ちなみに料理の
方も「湯豆腐」に進步。

森田康嗣

商2 大村



「地上げ屋サーブ」を武器
にリーグ戦出場を目ざし
ている。本大会では初出
場初勝利を狙う。

菅野純世

教2 八王子東



リーグ戦では女子一部昇
格の原動力となり、成長
著しい。その伸びはまさ
にターボだ。

斉藤晶子

人科2 山形西



自慢の腕力を生かしたシ
ョットは迫力十分。試合
前のジャンケンには負けた
ことがない。

福沢千素

教2 小倉



初心者ながらココツと
努力する姿は、なぜかチ
ームの笑いを呼ぶが、本
人は真剣だ。

岩佐延寿

人科1 日川



80kgの巨体から繰り出さ
れるすごいサーブで相手
の調子を狂わす。あだ名
はもちろん「トド」だ。

木戸 哲

法1 横浜平沼



小柄だが、腕と足の筋肉
はボバパイ並み。そのババ
ーはバドよりも腕相撲で
発揮される。



金田 恭子

二文1 希望ヶ丘

関選B優勝は彼女にとつて大きな自信となったはず。まずは最優秀新人賞だ。



宮沢 素子

商1 八王子東

春の新歓では、先輩全員のものまねをするなど度胸十分。ネット前では鬼と化す。



山本 夏子

人科1 ICU

ニューヨーク帰りの彼女の英語力は、チームNo.1。主審をやらせれば、気分はもうウエインブレイ。



陳 愨桓

文(大学院) 台湾

体格・筋力ともにチームNo.1。そのあり余るパワーをバドミントンに生かされれば……。

離、取

れてにも理の歩。

一部昇、成長はまさ

ソコツとなぜかチぶが、本

呂

と足の筋肉、そのババも腕相撲で

古 館——さあ今年も異様な熱気に包まれ、ここ日吉記念館は四角いジャングルと化しております。

間もなく試合が始まろうとしています。解説の長嶋さん、一言お願いします。

長 嶋——うーん、まあ、その、いわゆる一つの exciting な、そして hot な試合を展開してくれると思います。

古 館——おーっと選手の入場だ！ 先頭をきるのは本間王将であります。戦う猛牛と化し今年も燃えていきます。そしてアフリカからモアイ平野、試合前から目を見張る跳躍力だ！ 続いて

3年生あらわる——

長 嶋——うーんその3年生ですね、うーんいわゆるハードなtrainingといいいますか、別の言葉でいえば練習というものをこなしてきたわけですね。今日はそのパワーをsparkさせてくれるでしょう。

古 館——さあ2年生の登場であります。彼等の調子はどうでしょう？

長 嶋——まあ彼らはですね、すでにgalへのtouchの速さには定評がありますが、この夏はバドミントンと両立させるよう頑張った（人もいる）ようですね。——

古 館——最後はnew face 1年生の登場であります。今年は質量ともに充実しています。アフリカでの武者修行から帰ってきた通訳、オールナイト・トレイニングin shibuyaを積むM君など個性豊かな連中ばかり。そしてもう一つ新鮮なパワーを加えた女子の戦いぶりも目が離せない状況であります。

長 嶋——今年の早慶戦は興奮でドキがムネムネですですね。ハイ。

書籍の御用は

三田 吉
日 吉

金 文 堂 書 店

三田店 東京都港区三田2-14-8
電話 (451) 1 7 7 8 番
日吉店 横浜市港北区日吉慶大構内
電話 044 (63) 4 3 0 0 番

パ バ 「都の西北、早稲田のとなり、バカだ、バカだ、バカだ、バカだ、バカだ、バカだ、バカだ、バカだ」
トラミ 「都の西北、早稲田のとなり、人科、人科、人科、人科、人科、人科、人科、人科」
パ バ 「誰なのだ あんたは」

ドラミ 「こんにちは 私 ミス早慶戦の斉藤晶子で一す」

バカボン 「あ、僕、知ってるよこの人、早稲田のドラミ選手だよ」

ドラミ 「ピンポーン、ピンポーン」

パ バ 「あんた一体、何しに来たのだ」

ドラミ 「あ、そうでした。実はですね、早慶戦について話しをしようと思って」

パ バ 「そんなのは知らないのだ。一人で勝手に話してればいいのだ」

ドラミ 「うえーん、困っちゃうんですよ、去年みたいに話して下さいよ」

パ バ 「どーせ、志村投手は打てないのだ」

バカボン 「パパ、ちがうよバドミントンの早慶戦だよ」

ドラミ 「そーなんですよ。志村さんかっこいいんですよ、たまりませんよ」

パ バ 「こんな奴はほっとくのだ。早稲田はやっぱり勝つのだ。平尾選手と佐藤選手は無敵なのだ」

バカボン 「知ってるよ表紙の人達だね、でも早稲田は11人しかいないんだよ」

パ バ 「大丈夫なのだ。早稲田の人達はすぐりし精鋭、闘志は燃えているのだ」

ドラミ 「ねえねえ聞いて下さいよ。また関先生におしゃべりだって言われちゃいましたよ」

パ バ 「一体あんた何なのだ、そんなことより女子は勝てるのか」

ドラミ 「葉勝ですよ、菅野選手がいなくても勝てますよ、なんて大きな声じゃ言えませんがね、ウッフ」

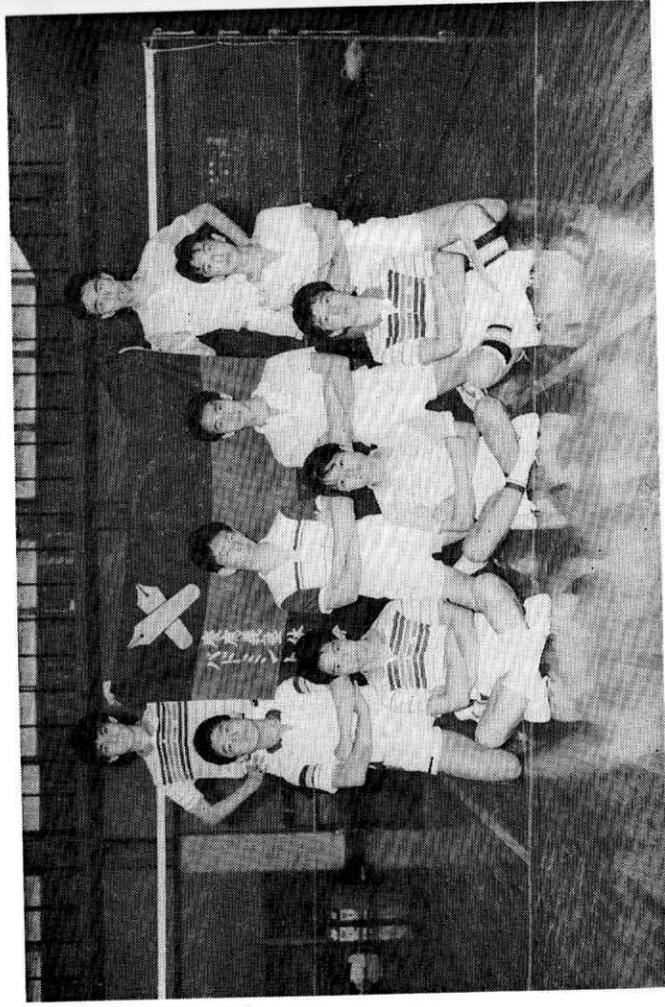
パ バ 「今年も勝ってOB会長と酒を飲む、これいいのだ」

祝 第36回早慶バドミントン定期戦

ライス(米)はササニシキ90%
おすすめ品=チヨコとん

とんかつ フクちゃん

☎(203)3419



慶応義塾高等学校メンバ－

監督	磨 夫	昭和32年経済卒	
部長	口 芳	慶応義塾高校教員	
コ 一	屋 雅	慶応義塾体育会バドミントン部々員	
主 手	生 駒	3 年	すすき野中
副主 手	板 倉	"	日野三中
記 録	会 田	"	上石神井中
選 手	川 南	2 年	有 馬 中
"	八 木	"	慶応義塾普通部
副 務	異 弘	"	"
選 手	小 野	1 年	上 郷 中
"	尾 形	"	市 川 中
"	志 鶴	"	つくし野中